

## 指定管理施設の管理運営評価表(評価対象年度:令和4年度)

担当部署名	飯高地域振興局地域振興課
評価対象期間	令和4年4月1日 ~ 令和5年3月31日
評価対象年度指定管理料	800,236 円

### 1.施設の概要等

施設の概要	名称	松阪市飯高森林とのふれあい環境整備施設(つつじの里荒滝)
	所在地	松阪市飯高町赤桶1076番地3
	設置目的	森林資源等の自然環境を利用した保健休養と潤いの場をつくり、併せて地場産業と観光、交流を有機的に連携させることを目的とする。
	設備の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・敷地面積 106,417㎡</li> <li>・休養宿泊施設 木造2階建 349.92㎡ 収容人員 30人</li> <li>・食堂 48.60㎡</li> <li>・コテージ 木造平屋建 29.83㎡×2棟 収容人数8人</li> <li>・コテージ 木造平屋建 30.30㎡×1棟 収容人数5人</li> <li>・食品庫 木造平屋建 14.58㎡</li> <li>・ステージ 木造平屋建 44.70㎡</li> <li>・便所 木造平屋建 26.23㎡</li> <li>・炊事棟 木造平屋建 24.30㎡</li> <li>・その他 植栽等</li> </ul>

### 2.指定管理者の概要等

指定管理者	名称	つつじの里荒滝運営協議会
	所在地	松阪市飯高町赤桶1076番地3
指定管理業務の内容		<ul style="list-style-type: none"> <li>○ふれあい環境整備施設の運営企画に関する業務</li> <li>○ふれあい環境整備施設の維持管理に関する業務</li> <li>○ふれあい環境整備施設の団体登録に関する業務</li> <li>○ふれあい環境整備施設の利用の許可に関する業務</li> <li>○ふれあい環境整備施設の利用料金に関する業務</li> </ul>
業務運営実施状況	管理業務の実施状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 営業日数 325日</li> <li>  宿泊本館 317人</li> <li>  コテージ 280人</li> <li>  キャンプ場 865人</li> <li>  日帰り 317人</li> </ul>
	サービスの質の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>○施設利用者が安心して楽しめるように、「みえ安心おもてなし施設認証制度」へ申請を行い、認証を受けた。</li> <li>○アマゴ定食、地元山菜、猪肉等、地域食材を活用した料理の提供を行った。</li> </ul>
	施設・設備等の維持管理	<ul style="list-style-type: none"> <li>○キャンプ利用者の安全性を確保しつつ、清掃、剪定、刈草等必要な作業を実施し、キャンプ炊事場の周囲に碎石、人工芝マットを敷いて清潔感を保持した。</li> <li>○本館では窓ガラス、床、風呂場、トイレ等の日常清掃を実施し、宿泊者のチェックアウト後には使用された部屋を重点的に清掃、点検を実施し清潔保持に努めた。</li> </ul>

指定期間 令和2年4月1日 ~ 令和5年3月31日

(単位:円)

		事業計画	事業収支実績					
			令和2年度	令和3年度	令和4年度			
事業収支推計	収入	指定管理料	800,236	941,953	889,165	800,236		
		営業収入	9,700,000	8,340,888	7,641,067	9,072,492		
		営業外収益		16	20	33		
		その他委託料		91,763	119,300			
		計(A)	10,500,236	9,374,620	8,649,552	9,872,761	0	0
支出	人件費	3,864,000	2,696,370	3,910,379	4,506,266			
	事務費	837,000	1,127,151	939,144	1,111,094			
	事業費	5,799,236	5,096,651	3,828,323	3,912,415			
	計(B)	10,500,236	8,920,172	8,677,846	9,529,775	0	0	
収支差引額(A)-(B)		0	454,448	-28,294	342,986	0	0	

### 3.指定管理者業務運営項目別評価

評価項目		指定管理者自己評価		担当部署評価	
業務運営項目	内容	採点	判定	採点	判定
管理業務の実施状況	①施設の目的や基本方針の確立	4	B	4	B
	②施設設置目的の達成度	4		4	
	③利用者数	4		5	
	④運営状況	4		4	
	⑤職員の配置状況・勤務実績	4		4	
	⑥意思疎通	4		4	
	⑦各種管理記録等の整備・保管	4		4	
	⑧地域の振興・活性化	4		4	
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取組み	4	B	4	B
	②利用者の平等な利用	4		4	
	③適切な情報提供	4		4	
	④利用促進・PR	4		4	
	⑤非常時・緊急時の対応	5		4	
	⑥苦情解決体制及び対応	4		4	
	⑦自主事業	4		4	
	⑧利用者アンケートの実施	4		4	
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	3	B	4	B
	②備品・什器等の保守点検	4		4	
	③修繕業務	4		4	
	④樹木・植栽等管理業務	4		4	
	⑤清掃業務	4		4	
	⑥鍵管理	4		5	

【(注1)のみ指定管理施設の管理運営評価表作成要項の評価基準1-(2)の採点基準にて評価】

#### 4.総合評価

指定管理者自己評価	担当部署評価
<b>【努力した点・成果等】</b> ○地元小学校と連携し自然体験ツアーの受け入れを行った。マスのつかみ取り・捌き体験を実施し自然体験での「学び」を提供するとともに、自然体験の様子をSNSを活用し、情報発信に努めた。 ○WEBサイト・SNSを活用し、豊かな自然環境の情報発信に努め、営業収入の増加に繋げた。	<b>【評価すべき点】</b> ○WEBサイトなどでの積極的な情報発信により、営業収入がコロナ禍以前(令和元年度)を少し上回るほどに回復した。 ○地域の小学校と連携しイベントを運営するなど、地域との積極的な連携を図られた。
<b>【改善すべき点】</b> ○冬場のオフシーズンや悪天候時の経営方針を見直し、収益化に向けて専門的な経営ノウハウを取り入れていく必要がある。 ○施設利用者が快適に施設を利用できるように、老朽化したプールの塗装、修繕、キャンプサイト区画に除草、消臭効果、景観を目的に瓦チップを敷くなど、老朽化する施設・設備の環境保全、維持管理に努める。 ○近隣施設、地域団体と更なる連携を密にし、地域及び施設の魅力発信に努める。	<b>【改善すべき点】</b> ○前年度より営業収入が増加したが、自立した経営に向けて更なる営業努力を図られたい。 ○地域団体や近隣施設との連携をより密にし、さらなる地域及び施設の魅力発信に努められたい。
<b>【所属長意見(今後の方向性等)】</b> ○本施設は、観光交流人口の増加に向けての様々な取組の受け皿として、地域の活性化に欠かせない施設である。 ○令和4年度収支について、営業収入がコロナ禍以前(令和元年度)を少し上回るほどに回復したが、厳しい経営環境は続いているため、さらなる収入の増を図られたい。 ○自然に囲まれた「つつじの里荒滝」が持つ良さを最大限活かしたアウトドア環境の充実や、WEBサイト(キャンプサイトなっぶ)の活用等、民間ノウハウを取り入れた集客やマネジメントにより、引き続き、体制及び経営基盤の強化を進めていただきたい。	

点数	採点基準	
5	優良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されているとともに、独自の新たなサービスが提供されている。
4	良	協定等で定めた水準以上のサービスが提供されている。
3	普通	協定等で定めた水準のサービスが提供されている。
2	やや劣る	協定等で定めた水準のサービスが一部提供されていない。
1	劣る	協定等で定めた水準のサービスが多くの業務で提供されていない。早急に改善が必要である。

評価	評価の判定基準
A	5が半分以上かつ残りも3以上
B	全てが3以上
C	2が含まれる
D	1が含まれる